



## 公開シンポジウム「自然エネルギーを1次産業に活用した地域振興」の開催について（お知らせ）

**開催概要：**「持続可能な社会」の実現に寄与する研究と教育を推進させるために北海道大学が主催するサステナビリティ・ウィークにおいて、公開シンポジウム「自然エネルギーを1次産業に活用した地域振興」を開催します。

### **開催趣旨：**

将来における石油資源枯渇や原発災害の体験から安全な自然エネルギー（再生可能エネルギー）への関心は高くなり、1次産業においてもその取り組みが始まっています。自然エネルギー資源は農山漁村の各地域において多様であり、その活用には地域ごとの工夫が必要です。一方、1次産業とエネルギー利活用が結びつく中で、新事業や新規雇用も創出され、社会の6次化も進行して注目されています。

本シンポジウムでは、ローカルなエネルギー資源の利活用による発電、農業生産と地域経済への波及を議論し、地域発展の一助とします。

**日程：**平成24年11月22日（木）13時30分から17時まで（受付12時30分から）

**場所：**北海道大学学術交流会館小講堂（札幌市北区北8西5） ※札幌駅北口より徒歩10分

**主催：**北海道大学北方生物圏フィールド科学センター

**参加対象・募集人数：**一般市民・専門家・大学生・大学院生 100名

**参加費：**無料

**言語：**日本語

### **プログラム：**

北海道農林業における自然エネルギー利活用戦略 竹中秀行

（北海道立総合研究機構中央農業試験場 生産研究部部長）

下川町における新エネルギーの創成と利活用について 谷 一之（下川町議会 議長）

農山村のエネルギー的自立に向けて 小林 久（茨城大学農学部 教授）

地域熱エネルギーの直接利用 濱田靖弘（北海道大学大学院工学研究院 准教授）

農業施設と自然エネルギー 立松宏一（北海道立総合研究機構北方建築総合研究所 研究主任）

**申し込み期間・方法：**申し込みは不要です。直接会場へお越しください。

### **お問い合わせ先**

所属・職・氏名：北海道大学北方生物圏フィールド科学センター 教授 荒木 肇（あらかい はじめ）

TEL: 011-706-3645 FAX: 011-706-3645 E-mail: araki@fsc.hokudai.ac.jp